

# 換価猶予申請書

② (宛先) 松本市長

① 令和 ×× 年 7 月 1 日

納税義務者 長野県松本市丸の内×-×-×  
(松本市丸の内×-×-×)

住所 (所在地)

氏名 (名称) △△建設株式会社 (市税 太郎) ③

電話番号 経理部 0263-××-××××

地方税法第15条の6の2第1項の規定により、次のとおり換価の猶予を申請します。

猶予該当	年度	税目	納税通知書番号	期別	納期限	税額	督促手数料	延滞金	計
納付(納入)すべき徴収金	××	法人市民税	××××××	随期	××.6.30	180,000 円	円	円	円
	××	固定資産税 都市計画税	××××××	1期	××.5.31	32,000	④		
	××	固定資産税 都市計画税	××××××	2期	××.7.31	30,000			
	××	固定資産税 都市計画税	××××××	3期	××.12.25	30,000			
	××	固定資産税 都市計画税	××××××	4期	××.2.28	30,000			
	猶予該当の合計 (換価の猶予を希望する納期限を過ぎたものが対象)						A 212,000	B 0	C 0

①A~Cの合計	⑤ 212,000 円	②現在納付可能資金額	⑥ 50,000 円	③換価の猶予を受けようとする額 (①-②)	⑦ 162,000 円
---------	-------------	------------	------------	-----------------------	-------------

⑧ 一時に納付(納入)することにより事業の継続又は生活の維持が困難となる事情の詳細

A建築株式会社の下請けで住宅家屋の建設を行っているが、単価の引き下げ等により売り上げが前年度の65%程度まで落ち込んでおり、仕入れ先であるE株式会社への支払いも遅れがちになっている。  
入金を全て市税等の納付に充てた場合、仕入れ先への支払いができなくなり、今後の事業継続が困難になる。

⑨ 猶予を受けようとする期間 令和 ×× 年 7 月 1 日から 令和 ×× 年 1 月 31

分割納付計画	回	年月日	金額	回	年月日	金額	回	金額
	1	××.8.31	40,000 円	5	××.12.31	0 円	9	
	2	××.9.30	0	6	××.1.31	22,000	10	
	3	××.10.31	40,000	7	⑫ .	+延滞金	11	
	4	××.11.30	60,000	8	. .		12	

担保  有  無

担保財産の詳細又は提供できない特別の事情

猶予を受けようとする金額が100万円を超えないため ⑪

納税課決裁欄					添付書類	
係	庶務	係長	課長補佐	課長	100万円以下の場合	100万円超の場合
					<input type="checkbox"/> 財産収支状況書	<input type="checkbox"/> 財産目録 <input type="checkbox"/> 収支の明細書 <input type="checkbox"/> 担保関係書類

下の④分割納付計画の最終日と同じ日付を記入します。

上の⑨猶予を受けようとする期間の終期と同じ日付を記入します。

最終月は「+延滞金」と記入します。